

図書だより

第2号 2024年7月

宮城県利府高等学校図書館発行



もうすぐ夏休みです。図書館入口には先日行った選書で図書委員が選んだ本や、読書感想文コンクール課題図書などが並んでいます。長い夏休みの間、皆さんはどんな本と出会うでしょうか。読んだ本の内容が後になって、納得するような出来事があったり、忘れられない思い出となって現れたりすることもあります。素敵な本との出会いがありますように！



夏季休業前の 特別貸出について



本を返却していない人は
貸出できません!

夏季休業前の特別貸出を行いません。いつもより多い冊数を長期間借りられます。図書館の本をたくさん利用してください。

- 特別貸出期間 : 7月17日(水) ~ 8月6日(火)
- 貸出冊数 : 一人3冊まで (通常は2冊)
- 返却期限 : 8月28日(水) 期限厳守



おすすめBOOK

図書委員がみなさんへおすすめする本を紹介します。ここで紹介する本は図書館入口に展示しており、貸出もできます！

「変な家」 雨穴//著 飛鳥新社(刊)

この本は映画化される程人気なので知っている人は多いと思います。ですが、原作の本を読んだことがない人が多いと聞くので、今回紹介したと思います。

変な家は、ユーチューバで作家の雨穴さんの「不動産ミステリー変な家」をベースにした話です。オカルト動画配信者の主人公とミステリー好きの設計士の栗原さんが変な間取りに隠された大きな謎を解明します。その過程にある栗原さんの行きすぎた考察がとてもおもしろいです。この話の真相は、突拍子もないので少し疑問に思うことが多いのですが、巧みな文章の構成力や丁寧な解説で納得できる内容に仕上がっています。原作は、映画では伝えられない細かい部分が記されているので、映画の内容に納得できなかった人や、もっと知りたいことがあった人は、是非原作の本を読んでみてください。

【3年2組 図書委員】



「コロナとバカ(小学館新書)」 ビートたけし//著 小学館(刊)

この本は、ウイルスよりよっぽどヤバイ日本人がテーマになっている本です。登場する人達は全員残念な人達で、例えば、国民に外出自粛をお願いしておいて、自分の妻には言えない前総理大臣や、スイーツやコミック好きをアピールして「かわいいおじさん」ぶる現総理大臣、コロナでも営業しているパチンコ店を実名公開して宣伝してしまった府知事など面白い話が沢山あって、誰が読んでも楽しめる本だと思います。特に私が好きなのは、「SNSで人を叩く癖に、面と向かっては何も言えないネット民」が個人的に好きで、読んでいて共感できる部分があったので、この場面が一番好きです。この本を読んでいると絶対にここが好きというところが出てくると思います。

【3年1組 図書委員】

